

事務事業名		老人保健事務費拠出金事業		目標設定日	平成29年3月1日
				部・局	健康福祉部
総合 計画 体系	基本政策	2	支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり	課・室	福祉課
	政策	02	地域医療体制の充実	係	国保医療係
	施策	03	医療保険制度の運用	内線電話	296.304
予算 体系	会計	国民健康保険事業特別会計		実施計画	
	款	5款	老人保健拠出金	未計上	
	項	—	—	実施期間	
	目	—	—	合併前 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	老人保健被保険者	社会保険診療報酬支払基金へ事務費を拠出し、老人保健事務を支援する。	
現状・課題	老人保健制度は後期高齢者医療制度の開始により平成19年度で終了しているが、過誤給付等により発生する事務支援のため、社会保険診療報酬支払基金へ事務費を拠出する。		
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	国民健康保険法	
事務事業概要	老人保健制度は後期高齢者医療制度の開始により平成19年度で終了しているが、過誤給付等により発生する事務支援のため、社会保険診療報酬支払基金へ事務費を拠出する。		
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量
	老人保健医療給付等にかかる事務費を拠出する。		

事務 イン プツ ット コスト	項目	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円	43,000	43,000
補正予算		円			—
合計		円	43,000	43,000	43,000
決算（見込）額 A		円	28,498	22,391	—
財源内訳	国庫支出金	円			
	県支出金	円			
	市債	円			
	その他特定財源	円			
H29は予算額	一般財源	円	28,498	22,391	43,000
正規職員数		人	0.05	0.05	0.05
人件費 B		円	330,550	330,350	330,350
総事業費 A+B		円	359,048	352,741	373,350
市民1人当たりコスト		円	8	8	9

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
老人保健医療給付等		減少	目標	1	1	1	1	
			成果	1	1	—	—	
			目標					
			成果			—	—	
成果指標と目標値の設定理由	事務費を拠出し、老人保健事務を支援する。							

平成29年度の 実施方針	縮小して実施	活動量	減らす	コスト	下げる	成果	下げる
	老人保健制度はすでに終了しているが、老人保健事務の発生状況により拠出が必要となるため、社会保険診療報酬支払基金へ事務費を拠出する。						

